

## モデル校における English Time 授業案

学校名：玉城町立有田小学校

実施学年	第3学年
単元名	Lesson 7 What's this? (What animals?) (Hi, friends!1 3年生のまとめ)

本時の目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>動物について積極的に何かと尋ねたり、答えたりしようとする。</li> <li>今まで学習したことをもとに、何の動物かと尋ねたり、答えたりする表現に慣れ親しむ。</li> </ul>
準備物	<ul style="list-style-type: none"> <li>Joy Joy MIEnglish の CD</li> <li>動物カード</li> <li>フォニックスの DVD</li> <li>レゴブロック</li> </ul>

## &lt;本時の流れ&gt;

学習活動	教師の支援・留意点
1 アイスブレーキングを行う。	<ul style="list-style-type: none"> <li>ALT との英語の遊びを通して、体を動かしながら、楽しく行う。</li> </ul>
2 フォニックスの練習をする。	<ul style="list-style-type: none"> <li>アルファベット体操・ABC フォニックスなどの DVD を見ながら発音する。</li> </ul>
3 Joy Joy MIEnglish で英語の単語や表現を練習する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>あいさつ・天気・ジェスチャー・動物などを行う。</li> <li>動物カードを貼る。</li> </ul>
4 学習の見通しを立てる。	
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>&lt;めあて&gt; 動物について、質問を聞いたり、答えたりする。</p> </div>	
5 レゴブロックを活用して、動物をつくる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>時間で切り、できた時点の作品を見せて、どの動物が尋ねる。(1グループ1人)</li> </ul>
6 学習の振り返りを行う。	
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>&lt;まとめ&gt; What animals? を使って聞いたり、自分の動物について答えたりできたか。</p> </div>	

## &lt;成果と課題&gt;

(成果)

- 英語活動の流れがスムーズで、HRT が教材の準備をしている間に ALT が英語で数を数えさせたり、ABC を言わせたりすることで連携が取れていた。
- フォニックスの活動に慣れてきていて、DVD に合わせて楽しく体を動

かしながら、発音する様子があった。

- Joy Joy MIEnglish のパワーポイントを活用し、テンポよく活動を進めることができた。
  - レゴを使った活動では、子どもたちが生き生きして取り組む姿が見られた。
- (課題)
- 導入の部分が長すぎて、メインであるレゴを使った時間が少なくなってしまう。また、班ごとで競わせるのは、ゲームとして盛り上がるが、授業の雰囲気として、勝ち負けにこだわる姿があったので、工夫する必要があった。
  - **What animals?**をクイズ形式にしたが、子ども同士でもっと質問したり、言ったりさせたかった。
  - フォニックスの練習、Joy Joy MIEnglish の活用、ALT の活用、レゴブロックの活用という4つの項目を1時間の授業に盛り込むことが難しかった。軽重をつけてかなりテンポよくしていかないと無理があった。
  - なるべくオールイングリッシュで授業を進めようと努力しているが、もっと簡単な指示を増やしていくことが大切である。